

# 士別市農業委員会の委員の推薦・応募の状況（最終公表）

令和3年3月16日時点

※番号は受付順

## 2. 法人・団体による推薦

被推薦者（推薦を受ける者）										推薦者				
番号	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		認定農業者等の該当・非該当	名称代表者	活動の主たる目的	構成員数	構成員の資格・要件	推薦理由
					年月	役職名等	営農類型	耕作面積等						
1	中澤 弘幸	男	57	農業	H30.9～現在	てしおがわ土地改良区理事	水稻	26ha	該 当	てしおがわ土地改良区 理事長 榎本好男	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する	1,389人	事業の施行地域内にある土地について、土地改良法第3条に該当する者	てしおがわ土地改良区総代、役員として、土地改良事業の推進に多大なご尽力をいただいている。また、地域農業の発展に尽力するとともに、地域の農地流動化の実態把握及び推進に努め、農業の活性化、不作付地や耕作放棄地の抑制にも努めている。地域農業の経営安定と土地改良事業の推進は密接であり、土地改良区として同氏を推薦する。
2	古川 昇	男	63	農業	S52.3 S52.4 H25.5 H29.3～現在	名寄工業高等学校卒業 就農 上川北農業共済組合理事 北海道中央農業共済組合理事		46ha	該 当	北海道中央農業共済組合 組合長理事 三好孝行	組合員が不慮の事故によって受けることのある損失を補てんし、その農業経営の安定を図るため、農業保険法に基づき農業共済事業を行う	11,929人	この組合の区域内に住所を有する者で、水稻、麦、畑作物については定められた面積を耕作する者、牛・馬又は豚につき養畜の業務を営む者外	・これまでの農業経営等から地域の農業について精通しており、地域の信任を得ているため ・認定農業者として、農地の利用集積・集約化について自ら規模拡大を実践し、精力的に活動しているため ・畑作など精力的に取り組んでおり、農業に関する見識を有し周囲からも厚い信頼が寄せられているため。
3	渡辺 亨	男	55	農業	S59.3 S60.5 H27.2～R3.1 H29.4～現在	名寄工業高等学校卒業 就農 JA稲作振興会士別支部理事 北ひびき農業協同組合理事	水稻	53ha	該 当	北ひびき農業協同組合 代表理事組合長 榎本實男	組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ、社会的地位の向上を図る	(正組合員) 1,691人	1ha以上の土地を耕作する農民であって、その住所又はその経営に係る土地又は施設がこの組合の地区内にある者外	稲作を中心に規模拡大を進め、堅実な農業経営に取り組んでいる。地域においては稲作振興会の役員として稲作技術の発展に貢献した。平成29年に農協の理事に就任し、令和2年4月からは営農販売委員長として、農協事業及び地域農業の振興に貢献しており、地域事情にも精通していることから農業委員として適任であるため推薦する。